



かなべ湯の森ゆとろぎ



～森の中の温泉リゾート～ かなべ湯の森ゆとろぎ

神鍋高原の森の中にある変化に富んだ温泉リゾート公園です。広大な敷地には男女別の露天風呂と、水着で入る柱の風呂、風穴風呂、屋外温水プール感覚の湯川など、趣向を凝らした湯が勢揃い。公園を散策するような気分で、ゆったりとくつろぎの一時をお過ごし下さい。入浴の後は、隣接するシャレーマロニエでゆっくりお食事を。

●かなべ湯の森ゆとろぎ TEL0796-45-1515



湯の原館



湯の原温泉オートキャンプ場

～こちらもお勧め～

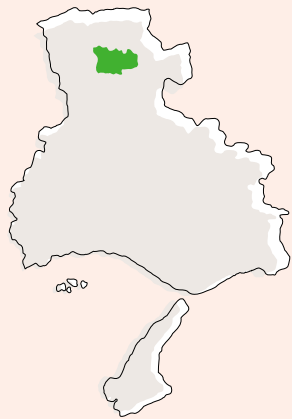
湯の原温泉オートキャンプ場「湯の原館」

森林浴や溪流釣りを楽しめる景勝地・阿瀬渓谷には、全国でも珍しい温泉付きのオートキャンプ場があります。心休まる静寂の別天地で入浴すれば、体も気持ちもスキッとします。また、山小屋風のコテージがあり、行楽シーズンになると家族や仲間連れなどで賑わいます。営業期間は、4月1日から12月20日までです。

●湯の原温泉オートキャンプ場組合 TEL0796-44-0001



日高町



植村直己さんの生家に近い上郷区の山には“高さへの挑戦”をシンボライズしたモニュメントがそびえ立つ

次代につなぐ植村スピリット

日高町は国民栄誉賞を受賞した世界的な冒険家・植村直己さんが生まれ育った町です。植村さんは、世界の最高峰エベレストをはじめ五大陸最高峰に登頂し、さらに犬ヅリによる北極点単独到達など、不撓不屈の精神で世界の冒険史上に残る数々の偉業を成し遂げました。

日高町では、植村さんの志を次代に継承するため、平成6年、顕彰拠点施設「植村直己冒険館」を建設しました。これまで、38万人を超える人が、彼の人と心にふれようとこの町を訪れています。また、平成8年には全国に類を見ない「植村直己冒険賞」を創設して、大自然を相手に創造的な行動をした人（グループ）を毎年1人（1組）表彰しています。小さな自治体からの冒険文化の発信は、マスコミからも注目を浴び、人々へ夢や希望を与えています。

■1月16日新館オープン ～植村直己冒険館～

植村直己さんを顕彰するミュージアム。町へ贈られた犬ヅリやピッケルなどの装備品を記録写真やビデオ映像と合わせて展示しています。今月、待望の新館がオープンし、展示や体験コーナーがさらに充実。生まれ変わった冒険館にぜひお越しください。

●TEL0796-44-1515

●URL <http://www.boukenkan.jp>



植村直己冒険館

■2月12日受賞者発表 ～植村直己冒険賞～

片腕を失うハンディを乗り越えヨットで大西洋・太平洋を横断した米子昭男さんや人力で人類の起源をたどる5万kmの冒険に挑戦した関野吉晴さんなどに本賞を贈っています。7人目となる受賞者を2月12日に発表する予定です。お楽しみに。

●日高町のホームページアドレス <http://www.town-hidaka.com>

プレゼント

日高町の物産

〈日高町の物産〉を町からご提供いただきましたのでプレゼントいたします。



にごり酒(1本)

5名様

●全当選者に「植村直己冒険館」と「かなべ湯の森ゆとりろぎ」ペア招待券をプレゼント



溶岩ジャンボ虹ますの甘露煮(1セット)

5名様



植村直己冒険館Tシャツ(1枚)

5名様

■応募方法

官製はがきに住所、氏名、TEL、勤務先、共済組合へのご要望やご意見を記入のうえ、下記へお送り下さい。

■締め切り

平成15年2月14日(金)消印有効

■プレゼントの応募のあて先

〒650-0011

神戸市中央区下山手通4-16-3

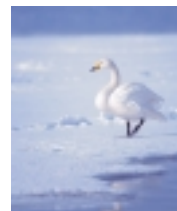
県民会館内

兵庫県市町村職員共済組合

総務課広報担当 宛

※当選は賞品の発送をもって発表といたします。また、当選されなかった方にも、「日高町観光パンフレット」を送付させていただきます。

※応募は、1人1通とさせていただきます。



【表紙の写真】

オオハクチョウ…ガンカモ目ガンカモ科。全長は約140cmでガンカモ科では最大。冬鳥として北日本を中心に渡来する。真っ白な姿が思い浮かぶが、「みらくいアヒルの子」で知られるように小さいころは灰色をしている。家族仲がよく普段は家族群で生活する。飛び立つときの足を交互に出して水面を助走する姿が勇壮である。